



学校だより

令和7年12月25日
調布市立調布中学校
校長 梶山 剛史



生徒の数は令和と笑顔の数
調布中を最高の場所に～春風秋霜～

校長より

令和7年（2025年）も残すところ、あとわずかになりました。

3学期には、1年生は移動教室、2年生は校外学習、8組は和太鼓の演奏を披露する劇と音楽の会等の行事も予定されています。

また、3年生にとっては、いよいよ進路選択の時期【受検（受験）】となります。ぜひ、皆さん一人一人にとって、心も体も健康で充実した冬休みにしてほしいと願っています。休み明け、一回りも二回りも成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。それでは、保護者の皆様、よいお年をお迎えください。



ことを見付けて…」「自分の生活や人生に生かせるようにしたい」「この地球に住む一人の人間として考えていかないといけない」「他人ごとと考えず、自分の頭と心で考えて…」等、前向きな言葉が多く見受けられました。

公演中の皆さんの鑑賞態度、挨拶も含めてとても立派でした。また、桑山さんからも皆さんの鑑賞の様子についてお褒めの言葉をいただきました。



この講演会を通して、皆さん一人一人が「自分ができることはないか」と考え、「前よりもよくなった（成長した）自分」を見付け、幸せな人生（学校生活）を送ってほしいと願っています。

世界人権デー ～朝礼講話より（抜粋）～

12月10日は「世界人権デー」です。日本では、12月4日から10日の一週間を「人権週間」と定めています。1948年に国連総会で「世界人権宣言」が採択され、今年で実に78回目となります。



人権問題というと、戦争や人種差別のことを思い浮かべる生徒が多いと思いますが、皆さんの周りにも人権問題は存在するのです。それは「いじめ」です。いじめは、戦争や人種差別と同様に人権問題であり、絶対にあってはならないことです。

ぜひ、皆さんも11月のふれあい月間に続き、真剣にこの人権問題について考え、誰もが過ごしやすい世の中、調布中を最高の場所にしていきたいと思います。

いのちと心の教育月間 地球のステージ

16日（火）体育館で、東京調布ロータリークラブ主催の「地球のステージ」公演会を行いました。

講師の桑山さんの弾き語りといふんだんな迫力ある映像に魅了・圧倒された生徒も多く、さらに最近のウクライナやガザ地区の現状や戦争の話になると涙ぐむ生徒もいました。感想の中には「自分ができる

クリーン作戦

10日（水）に、今年も生徒会本部と環境美化委員会共催による「クリーン作戦」（校庭美化活動）を行いました。

当日は100名を超える有志の皆さんが集まり、落ち葉やごみを大量に集めることができました。

生徒会本部並びに環境美化委員の皆さん、事前準備に事後の片付け、ありがとうございました。校庭もそうですが、きれいに整った校庭を見ると私たちの心も綺麗になりますね。



マラソン大会 8組

18日（木）昭和記念公園で多摩特研マラソン大会が行われました。通院や合格発表等で全員での参加は叶いませんでしたが、応援生徒を含めてよく頑張りました。

1、2年生にとっては初めてのマラソン大会でしたが、朝練習や授業の成果を存分に発揮し、中には自己ベストを更新した生徒もいました。「勝つべきは自分自身、すべての答えは自分の中にある」皆の頑張りと応援が素敵な一日でした。



いのちと心の教育月間 道徳授業地区公開講座

3日(水)全学級で「いのち」をテーマにした道徳科の授業を公開しました。

1年生は「おめでとう 大切なあなたへ」、2年生は「つながる命」、3年生は「足袋の季節」、そして8組は「生命の誕生と死」について、教科書を用いて生徒とともに考えました。授業形態も、主担当や担任による講義形式ではなく、個人やグループで考え、協議する時間を多く設定しました。そのことにより、様々な意見が出され、他者の異なる考えを聞くことで、自分の考えについても理解を深めることができたようです。



公開授業後に、体育館に場所を移して、授業の感想を含めて、少人数のグループに分かれて協議会を行いました。

協議会のテーマは「人間はなぜ生きていかなければならないのかと子どもに問われたら」「中学生の子どもに対して、どのように生きてほしいと親として助言するか」の二つ。その二つ、それぞれについて教職員や地域(※CS委員)の皆様も交えて意見交換を行いました。難しいテーマにもかかわらず、意見を述べてくださった保護者の皆様、そして授業を参観してくださった大勢の保護者や地域の皆様に、この場をお借りして御礼申し上げます。おかげさまで、よい意見交換ができました。そのときに出た意見を一部紹介させていただきます。



【テーマ1】

- ・生きていれば、楽しいことがあるから。
- ・周りの人(家族・友達・先生など)は「生きてほしい」と思っているから。
- ・「生まれる」ということ自体が奇跡だから。生きたいと思ってもかなわないこともあるから。

【テーマ2】

- ・自分の好きなことや、新しいことにチャレンジして、自分を見つけ、自立してほしい。
- ・これから先の人生でうまくいかないことがあっても、自分の居場所を見つけ、生きる道を少しずつ探してほしい。
- ・毎日笑顔で、うまくいなくてもあまり気にせず、一日一日を大切に過ごしてほしい。

※CS…コミュニティースクールの略です。

デフリンピック競技観戦 1年生(1~8組)

11月21日(金)京王アリーナTOKYO(武蔵野の森総合スポーツプラザ)まで、学校から歩いてバドミントン決勝の観戦に出かけました。



事前に、デフリンピックならではの拍手の仕方や応援ボードを作成する等準備をして、当日を迎えました。「もう少しゆっくりと観戦したかった」と感想等もあり、生徒にとって短時間の観戦であったものの、視野を広げ、心に残る意義のある機会となったようです。

笑顔と学びの体験活動プロジェクト 2年生(1~5, 8組)

11月21日(金)今年は、アテネ・北京オリンピック2連覇(金メダリスト)の谷本 歩実 様をお招きして、柔道の実演と公演の2本だてで授業を行っていただきました。



谷本さんの素敵な語りや実演に生徒も引き込まれあっという間の一時間でした。来年度はどの競技のオリンピックが来校してくださるか、1年生の皆さんは楽しみにしててください。

おしらせ

始業式…1月8日(木)
給食開始…1月9日(金)
英語検定…1月16日(金)

1 学校閉庁期間の緊急連絡先について

12月29日(月)から1月3日(土)までは学校閉庁期間のため、緊急の連絡がある場合は

調布市役所 042-481-7111 までお願いします。なお、閉庁日及び土・日を除く冬季休業中については、日直の教員が午前8時20分から午後4時50分まで勤務しています。

2 都立・私立入試関係

都立・私立の出願方法について、何か困ったことがあれば遠慮なく学校までご相談ください。

3 二十歳を祝う会・二十歳のつどいについて

今年の調布市の二十歳を祝う会は、1月12日(祝)に行われます。祝う会では、卒業生のために旧PTA委員さんを中心に調布中ブースを準備しています。また、つどいのオープニングを調布中和太鼓部が飾ります。勇壮な演奏を期待しています。

